

上条 報告 Kamijo report

甲州市教育委員会
☎32 - 5076

第155号
令和4年4月

春の暖かさを感じる今日この頃。辺りは梅の花が咲き誇り、梅の良い香りが漂って一足早く春の訪れを告げています。桃や桜の花もそろそろ咲き始め、上条の春の美しい風景が見られるようになりますね。

灯籠づくり



3月20日（日）、今年も上条を活性化する会により「金井加里神社例大祭」に合わせて、お祭りの灯籠の設置が行われました。日が暮れて辺りが暗くなってくると、灯籠のほのかな明かりが上条集落を幻想的な雰囲気に取り囲みます。灯籠は4月2日（土）までの間、日没後から22時頃にかけて灯されます。



福蔵院春祭り 不動明王大護摩供 開催！

4月3日（日）、福蔵院にて不動尊祭りが行われます。地元では「おふどうさん」と呼ばれ、親しまれている神金地区を代表する祭典のひとつです。

福蔵院本堂の不動明王室前にて護摩祈禱・福餅まきが行われます。この機会にぜひご参拝ください。

※新型コロナウイルス感染予防対策として、マスク着用・手指消毒を徹底し実施いたします。

【ご案内】

■場 所

金剛山福蔵院（甲州市塩山下小田原 1005）

■日 時

4月3日（日）

13：30～ 護摩祈禱

14：00～ 福餅まき



■護摩祈禱

～福蔵院不動尊祭りとは～

この祭典は不動尊（木造不動明王立像・市指定文化財）をお祀りするものですが、この不動明王立像は、現在の寺より東北へ100メートルほど離れたところにあった不動堂に安置されていたものです。大正14年の本堂再建の際、不動堂が解体され、その部材が本堂に使われ、同時に不動明王立像も本堂へ遷座されました。

お不動様に願い事を祈る時に、「護摩」というご祈禱が行われます。護摩では、お不動様の前に壇を設け、供物を捧げ、護摩木という特別な薪を焚き上げます。護摩の火はお不動様の「智慧」を象徴し、薪は「煩惱」を表しているそうです。

異動のご挨拶

文化財課へ異動してきて3年間、上条集落の行事や活性化する会の様々な活動に参加させていただきました。上条の皆さまの暖かい人柄や団結力の強さを肌で感じました。上条の風景、文化や伝統はとても貴重だと思います。今後大切に継承していくことが大切だと思います。皆さまには大変お世話になりました。

文化財課 土屋裕輝



入庁して6年間、文化財課に勤務し、上条集落・活性化する会の活動に参加させていただきながら「上条報告」の刊行にも携わらせていただきました。上条集落の皆さまには一から集落の歴史や文化を教えていただきました。どんな時も温かく迎え入れていただき、本当にありがとうございました。集落での経験を次の異動先でも活かし、職務に邁進してまいります。

文化財課 萩原麻由

生涯学習課文化財担当の顔ぶれ

令和4年度から文化財課は、生涯学習課文化財担当になります。新体制のもとよろしくお願ひします。

また、3月より執務場所が甲州市民文化会館3階（甲州市塩山上塩後240番地）に変わりました。

生涯学習課長 飯島 泉

文化財指導監 小野正文

文化財担当 佐藤治郎（リーダー）

大竹 幸

入江俊行

高野 愛

広瀬和樹

お知らせ

毎月上条報告を発行してまいりましたが、今後は不定期での発行とさせていただきます。引き続き、ご愛読をよろしくお願ひします。